



NCC 日本キリスト教協議会

〒169-0051 東京都新宿区西早稲田 2-3-18-24 電話番号 00180-4-75788
TEL: 03-6302-1919 FAX: 03-6302-1920
E-mail: general@ncc-j.org http://ncc-j.org

NATIONAL CHRISTIAN COUNCIL IN JAPAN

JAPAN CHRISTIAN CENTER 24, 2-3-18 Nishiwaseda, Shinjuku-ku, Tokyo, 169-0051 JAPAN
Phone: 81-3-6302-1919 Fax: 81-3-6302-1920
E-mail: general@ncc-j.org http://ncc-j.org

靖国神社秋季例大祭での首相・閣僚・衆議院議長の真榊奉納に抗議します

内閣総理大臣 菅義偉様
衆議院議長 大島理森様

私たちNCC靖国神社問題委員会は、首相及び閣僚が毎年行われる靖国神社春季・秋季両例大祭にて参拝や真榊奉納を行い、政教分離原則の違反を続けていることに抗議をしてきました。今年の10月5日においても、私たちは前政権による政教分離原則違反の悪しき慣例に倣わず、靖国神社秋季例大祭にて参拝や真榊奉納を行わないよう要請を行いました。それにも拘わらず菅義偉首相は、田村憲久厚生労働相、井上信治万博担当相と共に、10月17日に神道的祭具である真榊を奉納しました。大島理森衆議院議長も同様でした。

首相及び閣僚、及び国権の長である衆議院議長が、その立場を用いて同神社での奉納をメディアに公然と知らせる方法で行うことは、日本政府と同神社が特別な関係にあることを宣伝し、政府や議会を代表する立場の者が報道を前にして行う行動は、国内外に「公的」な影響力を発揮する「公的な参拝」と言えるもので、新政権が前政権の政教分離原則違反の悪しき行動を踏襲したことは非常に深刻な事態です。

靖国神社は、明治維新・戊辰戦争以来、天皇の側に立って戦死した皇軍兵士を「英霊」として祀り顕彰するために創られた神社であり、国民を侵略戦争へと駆り立て、アジア諸国に重大な犠牲者を生じさせる役割を果たしました。首相や閣僚、また国民の代表である衆議院議長が、これらの歴史の反省を重く受け止めず、同神社への奉納行為を行うことは、歴史に対して無反省であることを国内外に宣明する重大な問題です。

韓国政府は今回の奉納行為に対して奉納当日の17日に「日本の過去の侵略戦争を美化し戦争犯罪者を合祀した靖国神社に日本の政府と議会指導者が再び供え物を奉納したことに對し深刻な遺憾を表す」と批判しました。また「韓国政府は、新内閣発足を契機に日本の責任ある指導者が歴史を直視し過去史に対する謙虚な省察と真の反省を行動で見せることで韓日関係の未来志向的發展要求に応じることを強く促す」と申し入れました。また韓国与党の民主党は「靖国神社への供物奉納は北東アジアの周辺諸国に大きな傷を与える行動。深い失望と遺憾を示す」と批判しました。また中国国営新華社通信は「中国側は日本の政界要人の間違ったやり方に断固として反対する。日本が侵略の歴史を深刻に反省するよう求める」と語っています。このように特にアジア諸国との外交に今回の奉納行為は深刻な悪影響を及ぼしています。

以後、首相・閣僚及び衆参両議院議長が一宗教法人である靖国神社の例大祭に、真榊等を奉納せず、憲法の定める政教分離原則を厳格に遵守するよう、抗議と共に要請致します。

2020年10月21日

日本キリスト教協議会（NCC）靖国神社問題委員会
委員長 星出卓也